

海外研修・ホームステイプログラムのお約束事項

(参加にあたり必ずお読みいただき、別紙「同意書」にご署名・ご捺印ください)

はじめに

海外研修・ホームステイプログラムは、日本人の旅行形態の大部分を占めるホテル利用の観光旅行とは内容が異なるものです。海外研修・ホームステイプログラムでは、文化・言葉・習慣の違いを相互に理解し受け入れ、学び合うことが大きな目的となります。申込みをする前、または出発前に皆様に参加するプログラムがどのような内容・主旨であるかを十分に理解し、認識をすることがあります。事前に内容を理解することで防げたと思われるトラブルが多数見受けられます。参加を希望される皆様やそのご両親にはプログラムの内容・主旨及び現状を理解していただき、実り多い体験ができることを希望しております。

■滞在方法について

海外研修プログラムの滞はいくつかの方法が考えられます。快適なホテル滞在が理想ですが、一般的に料金が高いため、多くの学校では留学生に合う料金で宿泊できる寮や通学可能なホームステイ(家滞在)を紹介しています。

■ホームステイ(家滞在)の受入れ家庭

ホームステイ先は学校、現地提携オフィスおよび現地指定団体が手配します。受け入れをする家庭は、日本でもそれぞれの家庭が異なるように千差万別です。老夫婦、老婦人、シングルマザー、子どもが多い家庭、子どもの多い家庭、皆様と年代の異性がある家庭、白人、黒人、南米系、アジア系、日系、など人種、家族構成や宗教、生活習慣、食べ物など様々です。異なると人種や家庭環境を知り、体験すること自体が留学の目的のひとつといえます。また、ホームステイ先では、生徒との会話以外の場合(家族同士など)、英語以外の言語が話される場合があります。

■ホームステイ(家滞在)のタイプ

語学研修を目的としたホームステイ(家滞在)は滞在費をホストファミリーに支払うことで部屋と食事を提供する家庭に滞在する「食事付きの下宿」タイプになります。※ペイキング・ホームステイは、ホストファミリーには参加者に対して宿泊するための部屋の提供と、規定回数の食事の提供が義務付けられています。最寄り駅までの送迎や、週末の余暇をともに過ごすなどがあっても、それはホストファミリーの厚意によるものです。

■ホームステイ(家滞在)での滞在人数

コースや学校により1~4人部屋タイプと分かれています(パンフレットに記載されています)。また、家庭がいくつかの学校と契約しているため、家に複数の学生が滞在していることが多くあります。特に、夏休みや春休みのピーク時には日本人や他の国の学生が一家に何人も滞在することがあります。

■ホームステイ(家滞在)エリアについて

学校が郊外に位置する場合は滞在先も徒歩圏内や公共の交通機関でそれほど時間がかからない場所が多く、また、都市部に学校がある場合は安全な郊外に滞在するため、通学に1時間前後の時間を要することが多くあります。通学は公共の交通機関を主に利用し、その費用は参加者

負担となります。

学校に近いホームステイ先などの希望はお受けできません。

■ホームステイ(家滞在)先の決定通知について

受入家庭(ホストファミリー)の確保と決定は、参加ご希望の方からのお申込みがあった時点から、あらかじめリストアップされた現地受入家庭一軒ごとに調整を始め、ご参加者と受入家庭それぞれを順に照らし合わせながら、時間をかけて決定されます。基本的に早くお申込みいただいた方から順次決定されていきますが、必ずしも先に申し込んだから先に決まるとも限らない状況があります。参加者全体の調整をしながらの決定のため、たとえ決定していても、全員が決まるまで通知を控えさせていただく場合もあります。通常はご出発の7日前以降3日前までにご連絡させていただくよう努力していますが、出発直前までご連絡できない場合や、旅行開始日の7日前以降のお申込みの場合は旅行開始日当日に決定通知が成されるケースもあることをご承知ください。一般的にお申込みが遅れますと、必然的に受入家庭決定が遅れることとなりますのでご注意ください。

■ホームステイ(家滞在)先通知の内容について

参加者の方々に事前にご連絡させていただいているホームステイ先の紹介内容は、近年プライバシー保護のため、厳しく制限されています。一般的にホームステイ先の方の氏名・住所・電話番号だけであることがほとんどです。一部のコースでは、受入団体の方針によりホームステイ先の情報は事前になく、滞在地区の責任者・担当者の連絡先のみ記入されている場合もありますので、事前にご了承ください。

■ホームステイ(家滞在)先の変更について

すでに決定されたホームステイ先が、先方のやむを得ない事情のため取り消しになることがあります。もちろんそれらは、何らかの事故や病気、不幸といったものが原因ですが、それがご参加者の出発直前であったり、滞在が始まった翌日などというケースもあります。また、そのような事態が2度、3度と重なって起きてしまうケースもないわけではありません。この場合、現地受入団体は責任を持って速やかにホームステイ先を探しますが、しばらくの期間学生寮やホテルなどに滞在していただくこともありますので、あらかじめご了承ください。

なお、ご参加者の希望によるホームステイ先の変更は原則としてできません。

■本人の意志によるプログラム・滞在先の変更および離脱

原則、ご本人の都合による変更、離脱はできません。変更・離脱に関しては弊社および学校とも責任を負いかねます。金銭的な負担および返金はできません。

■寮・レジデンス滞について

●寮・レジデンスでは1~8人部屋に滞在します。※コースにより異なる場合がありますので詳しくはパンフレットを参照してください。●部屋には通常、ベッド、机、クローゼットがついています。バスルーム、トイレ、ランドリールームは共同です。

●部屋割りは寮・レジデンスへ到着した際に行います。事前に部屋番号やルームメートについての情報は通知されません。

●ルームメートは日本人を含めた様々な国籍の学生になります。指定はできません。

●チェックイン時にデポジット(預り金)を支払う必要がある寮やレジデンスもあります。原則、部屋の破損等がなければ返金されるものです。退寮時に返金される場合と帰国後に小切手等にて送付される場合があります。各自で確認してください。返金がなされなかった場合でも弊社では責任を負いません。また、デポジットがない場合でも、部屋の破損等があった場合は、お客様自身の負担となりますのでご了承ください。

●1人1人に部屋の鍵を渡されます。寮には多くの学生が滞在していますので、外出時は必ず鍵をかけるようにしてください。貴重品の管理も各自の責任において管理してください。万が一所持品がなくなったり、盗まれたりしても学校および弊社は責任を負いません。

●リネン代(シーツ、タオル、枕等)を別途支払う必要がある寮・レジデンスもあります。または事前に自分で用意する必要があります。

●寮・レジデンスにはそれぞれ規則があります。そのルールに従って生活していただきます。違反者には退寮などの処分もありますのでご注意ください。

■食事について

申し込んだコースや学校によって週食含まれるかが決まっています(パンフレットを参照してください)。

●ホームステイでは、朝食の多くは、家庭にあるシリアル(コーンフレーク類)やトーストなどを自分で用意します。夕食は一つのお皿のついた料理だけのワンディッシュデザイナーやファーストフード、電子レンジで温めるものなども多くあります。日本の食生活とは大きく違うことを認識してください。

●寮・レジデンスの場合、学校により異なりますが、多くは学内のカフェテリアでのセルフサービス、またはクーポンをもらい滞在先近くのレストランでの食事になります。自炊する寮・レジデンスもあります。

■旅券(パスポート)について

旅券(パスポート)をお持ちでない方や期限切れの方は旅券が必要となります。訪問する国により入国時、乗継時等における旅券の必要残存有効期限が異なります。お持ちの旅券(パスポート)が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証(ビザ)の取得はお客様自身でお願いいたします。

■学生ビザ(査証)について

皆様に参加されるコースにより、出発前にビザ(査証)の取得が必要になります。お申込み時に取得方法についてのご案内をいたしますが、申請、取得は各自の責任において行ってください。学生ビザの取得が必要なコースは出発の6カ月前~3カ月前までにお申込みいただかないと出発できない場合がありますのでご注意ください。また、ビザの許についてはあくまでも大使館・領事館が判断するものですので、弊社では責任を負いかねます。

■研修地について

研修地でのレッスン数や食事条件の相違など予期せぬ問題が発生した時は速やかに学校や現地指定団体へ申し出てください。

■学校について

皆様に参加される研修プログラムは、現地語学学校、大学および語学研修取り扱い団体が主催・運営しています。学校は、その人気や季節によって日本人の割合が大幅に増えることとなります。また、初日のクラス分けテストの結果や季節の要因で、クラスの日本人の割合が高くなる場合が多くありますのであらかじめご了承ください。

※学校紹介ページにある日本人及び国籍割合は、あくまでも参考データであり、参加される時期によって大幅な変動があります。

※夏期のサマーコースなどは募集人員の増減により、研修中予告なしに学校の判断で校舎が変わることもあります。

※語学学校等に通学し、語学研修を受けるコースにおいては、各学校が定める規則(学則)を守っていただきます。著しく規則に反する行為があった場合、授業料および滞在費用などを返金することなく以降の通学を打ち切らせていただくことがあります。また、その場合、滞在査証が取り消されることがあります。

■クラスのレベル

多くの学校は、初日にレベル分けテストを行いますので、自分にあったレベルからスタートします。しかし、授業を受けてみてクラスのレベルが高すぎたり、低すぎたりする場合は遠慮なく先生や学校スタッフに申し出てください。プログラムを主催する学校側の募集事情により、クラスおよびレベル数が少なくなることもあります。

■国籍割合について

学校紹介ページに記載されている日本人の国籍割合は各学校から提供されたデータによるものです。年度、季節、クラスにより異なる場合がありますので予めご了承ください。

■現地空港の送迎サービスについて

参加されるコースによっては、現地空港到着時の出迎えサービスが含まれています(パンフレットに記載されています)。

■車マーク

空港到着後、到着ゲートや出迎えロビーにてスタッフ(学校関係者、出迎え専門業者、ホストファミリー等)がお待ちしています。必ずISSバッジ、ISSステッカーの着用をお願いします。お会いした後、滞在先まで車等にてお送りします。出迎えとお見送りの方法はコースや学校により異なりますのでご出発前に必ずご確認ください。

※到着時万が一出迎えスタッフに会えなかった場合は事前に案内する緊急連絡先に各自で連絡してください。留守番電話だった場合も必ずメッセージを残してしばらくその場を動かずに待っていてください。やむをえずタクシーなどを利用して自分で向かうときは、必ず領収書をもらうようにしてください。連絡せずに(メッセージも残さず)個人で向かった場合、かかった費用については補償しかねますのでご注意ください。

■出発前オリエンテーション

ご出発前に保護者の方も一緒にご参加ください。参加者が未成年の場合は必ず保護者の同伴をお願いいたします。